

# ぽっかぽか

R6. 3. 15

園長だより NO.8

富士市立天間幼稚園



色とりどりの花が咲き始める時期がきました。花の開花のように、天間幼稚園の子どもたち一人一人の良い所が花開き、誇らしげに咲き乱れている…。子どもたちの満面の笑顔を見る度に、ああ、今、まさにみんな大事な人生を「生きている」んだな。と思います。この一年間でどの子どもとても成長しましたね。

私たち大人は、毎日在必死で過ごしていて、忘れてしまいがちですが、「あたり前」が「あたり前」でなくなってしまう現実が時として起こります。

地震、戦争、疫病、環境破壊…。自分たちの置かれている世界が不確かであることを、特に思い知らされる昨今、何が必要で、何が大切なのか…。自分自身で選び取り、不確かで心もとない世界を、これからの子どもたちは自分の足で進んでいかななくてはなりません。そんな「生きる道」を考えて進む「最初の一步」を、この天間幼稚園で学んでいるのだと思うと、改めて幼稚園時代の3年間の大切さを感じ、身が引き締まる思いです。

- 自分は自分であること。自分らしく生きること。
- 自分のことは自分ですること。
- 世の中には、自分と他者がいること。それは、ちょっとの我慢も必要な世界であること。
- 友達と過ごす楽しいことがあること。
- 自分を愛してくれたり、大事に思ってくれたりする人が必ずいること。
- うれしいことも楽しいこともあるし、時には悲しいことも怒ってしまうこともあること。
- 成功が全てではないし、失敗も全てではないこと。
- すぐに答えが出ないこともあるし、白黒と答えがはっきりしないこともあること。

毎日の小さな積み重ね一つ一つが、これからの「生きる道」を作る財産になっています。子どもたち自身が日々、自分で感じとったことが、次に「どう生きるか」の選択の時に活かされていきます。

可能性溢れる存在が目の前にいることに感謝し、一人の人間として丁寧に接し、これからの毎日も積み重ねていけたらと思います。天間幼稚園の教育を振り返ると共に、自分自身の反省とこれからの決意も新たにす思いです。

この一年間、保護者の皆様の多大なるご理解、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

春休みは、しっかりと休養を取り、4月には気持ちを新たに良いスタートを切ることができるように、お子様への準備、フォローをよろしく願います。

令和6年度に向けて始動中！！



ジャガイモ植え。  
種イモを植える場所をちょっと変えてみました。6月には豊作になるといいですね。



ニンジンの種植え。  
今度のカレーの日の材料にできるかな？小さな種が大きなニンジンになりますように。



畑の先生ジャムおじさんに、いろいろ教えていただいたお礼をしました。すみれ組は3年間もお世話になりました。ありがとうございます。